

修学旅行の心得

みんなで協力して規則正しく、気持ちよく過ごし、いつまでも楽しい『思い出』として残せるような3日間になろう。そのために、次のことをすすんで実行しましょう。

☆誰にでも、さわやかに挨拶をしよう。

- ・おはようございます。
- ・こんにちは。
- ・ありがとうございました。
- ・すみませんでした。
- ・さようなら。

☆自分の出したごみはもちろん、他の人の出したごみも持ち帰るぐらいの広い心を持とう。

☆困っている人がいたら、自分のできる範囲で手伝うことができる優しい心を持とう。

◎前日までの心得

- ①今日から夜更かしをせず、体調を整えること。
- ②すべての持ち物に名前を記入しておくこと。
- ③持ち物点検をしておくこと。腕時計は動いていますか？
- ④出発前日は、必ず持ち物のチェックをし、「しおり」をよく読んでおくこと。
- ⑤持ち物のチェックは、すべての物を鞆から出し、チェックした物を鞆に入れていくこと。
- ⑥前夜は入浴し、手足の爪を切り、清潔にしておくこと。
- ⑦十分な睡眠がとれるように、早く床に入り休むこと。

◎当日の心得

- ①必ず朝食は食べてくること。
- ②用便は済ませておくこと。
- ③弁当は、当日の朝に作る。こと。(生ものや、腐りやすいものは避ける)
- ④集合時刻に遅れないこと。〔新大阪駅に 7:30 集合です〕
- ⑤当日、急に欠席しなければならなくなった場合、6 時 30 分から 7 時 00 分の間に、学校へ連絡すること。〔住吉中学校 06-6672-3115〕

◎諸注意

自分勝手な行動や単独行動は絶対にやめましょう。

集合は素早く、全体が集まったら、指示が出るまで静かに待ちましょう。

(1) 新幹線車内での注意

- ①乗車の時は、全員が乗車完了するまで網棚に荷物を置いたり、座席を回転させたりしない。
- ②トイレに行く以外、むやみに席を立たない。
- ③一般のお客さんや他の団体の方も乗車しています。迷惑をかける行為は慎みましょう。
- ④おやつ、写真撮影、トランプ・ウノの時間は守って、楽しく過ごしましょう。

(2) バス内での注意

- ①乗り降りは素早くし、決められた座席に座ること。
- ②窓から、手、ひじ、顔などを出さないこと。窓は開けない。シートベルトを着用すること。
- ③ガイドさんの説明は静かに聴く。運転手さん、ガイドさんには礼儀正しく接すること。
- ④気分が悪くなったら、早めに大人に連絡する。
- ⑤酔い止めは、用法をよく読んで、事前に服用しておくこと。

(3) 宿舎内での注意

- ①貴重品は貴重品袋に入れ、フロントに預けること。
- ②非常時、災害時に備えて、非常口、避難経路を確認しておくこと。
- ③入室中は扉を開けておくこと。
- ④室内・廊下などで暴れない。静かに行動すること。
- ⑤むやみにベランダに出ない。
- ⑥室内電話は使用禁止です。
- ⑦室内美化に努め、ごみはごみ箱に捨てること。
- ⑧就寝時間は静かにし、他の人に迷惑をかけない。
- ⑨他の部屋に入らない。
- ⑩朝早く目が覚めても、起床時刻までは静かにしておく。(部屋から出ない)
- ⑪入浴はルールを守って、全員が気持ちよく使えるようにすること。

(4) その他

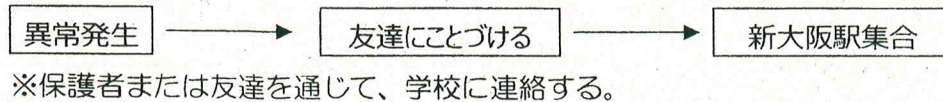
- ①すべての活動を真剣に取り組む。悪ふざけや居眠りは厳禁。
- ②お土産の購入は、決められた時間・場所・金額を守ること。
- ③おやつ、写真撮影、トランプ・ウノは、決められた時間・場所を守ること。活動中は禁止。補食にガム類を購入することは禁止です。

非常時・災害時の心得

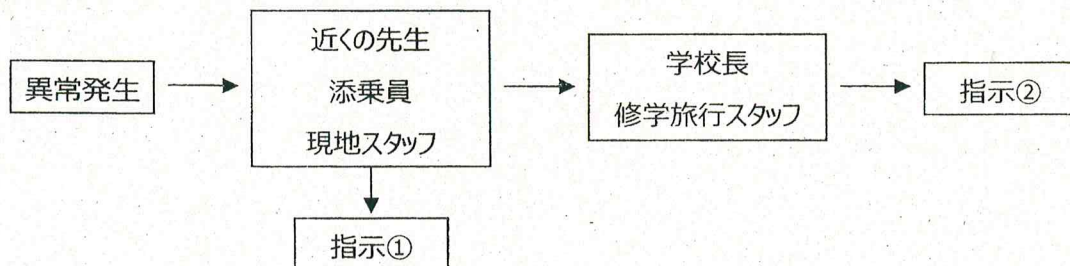
◎注意

- ①異常発生時は冷静に判断し、速やかに連絡をとり指示に従うこと。
- ②指示の出た場合は、むやみに騒がず、班長などを中心に行動をとること。

★新大阪集合前



★行動中



《新幹線・バスの車内の時》

- ①姿勢を低くし、物につかまり、衝撃または転倒時のショックを和らげる。
- ②いたずらに騒がず、指示が出るのを待ち、指示が出たら速やかに行動する。

《宿舎内の場合》

- ①先生、添乗員、スタッフの指示に従って、静かに順序良く行動する。
- ②マイク、その他を通じての連絡、指示をよく聞くこと。
- ③とにかく命が大事。荷物を持たずに逃げる!!

《歩行中の時》

- ①単独行動をとらない。
- ②指示に従って、速やかに行動する。

★2日目のフィールドワークでは…

基本は、携帯電話でOKですが、電話がつかないときは…

午前の本部『和泉屋』(095-842-2000)

午後の本部『オランダ物産館』(095-820-5511)

フィールドワークについて

修学旅行 2 日目(6月 15 日(月))は、ながさき市内のフィールドワークに出掛けます。以下の点に注意して、安全で楽しく活動しましょう。

(1) 午前の部

午前は平和公園周辺の施設・碑を巡り、感じたことを記録していきます。地図は、しおりの末項にある『地図 1』を見てください。

①チェックポイントは、『山里小学校』『如己堂』『浦上天主堂』『城山小学校』です。4か所の回る順序は、各班で決めましょう。

②平和公園に戻ったら、11:25 には『和泉屋』に到着できる時間の範囲で、公園内の碑を調べましょう。各班に割り当てられている『地図1』に記されている碑の番号を、班員で分担して調べてください。

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班	6 班
1 組	①②③④⑤⑥	⑦⑧⑨⑩⑪⑫	⑬⑭⑮⑯⑰⑱	⑲⑳㉑㉒㉓㉔	㉕㉖㉗㉘㉙㉚	㉛㉜㉝㉞㉟㊱
2 組	㊲㊳㊴㊵㊶㊷	㊸㊹㊺㊻㊼㊽	㊾㊿①②③④⑤⑥	⑦⑧⑨⑩⑪⑫	⑬⑭⑮⑯⑰⑱	⑲⑳㉑㉒㉓㉔
3 組	㉕㉖㉗㉘㉙㉚	㉛㉜㉝㉞㉟㊱	㊲㊳㊴㊵㊶㊷	㊸㊹㊺㊻㊼㊽	㊾㊿①②③④⑤⑥	⑦⑧⑨⑩⑪⑫

③緊急連絡先は、携帯電話または『和泉屋』(095-842-2000)です。困ったことがあれば連絡しなさい。

(2) 午後の部

午後は市電を利用して、ながさき市内を巡ります。お土産を買ったり、おいしい物を食べたりすることも許可します。ただし、もめごとのないようにして、最後まで班でまとまって行動しなさい。

①チェックポイントは、『住吉トンネル』(住吉)、『涙痕の碑』(茂里町)、『岡まさはる記念館』(八千代町)、『グラバー園』(大浦天主堂下 or 石橋)です。事前に決めた回る順序を守って回しましょう。

②最終集合場所は、『出島』(出島 or 築町)です。17:00 には集合が完了できるように移動してください。

③緊急連絡先は、携帯電話または『オランダ物産館』(095-820-5511)です。困ったことがあれば連絡しなさい。

活動の記録〔1日目〕

・今日の活動の感想・反省を書きましょう。

☆ペーロン大会

☆平和セシモニー

☆原爆資料館での活動

☆今日の活動全般を振り返って…

原爆資料館での記録用紙

組	番	名 前	
イラスト			
資料 から			
感 想			

☆中村由一さんからの聞き取り[聞き取りで気になることを記録しておきましょう]

修学旅行フィールドワークコース予定

☆午前部

回る順番	碑の番号	担当者
[] ↓		
[] ↓		
[] ↓		
[]		

※山里小学校、如己堂、浦上天主堂、城山小学校に行く。

☆午後の部

私のクラスの『岡まさはる記念館』を見学する時間は、〔 ： ～ ： 〕です。

[illegible]

※チェックポイント…『涙痕の碑』(茂里町)、『岡まさはる記念館』(八千代町)、『立山防空壕』(桜町)、
『グラバー園』(大浦天主堂下 or 石橋)、住吉トンネル(住吉)

活動の記録〔2日目〕

☆フィールドワーク〔午前〕

碑の 番号	番	組	番	名 前
碑のタイトル				
イラスト				

午前のフィールドワークで印象に残ったもの	
イラスト	
イラスト	

☆フィールドワーク〔午後〕

午後のフィールドワークで印象に残ったもの	
イラスト（岡まさはる記念館）	
イラスト	
イラスト	

☆今日の活動全般を振り返って…

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

活動の記録〔3日目〕

☆龍踊体験

☆今日の反省&修学旅行の思い出

memo

Lined area for writing a memo.

～平和セレモニー 合唱曲～

千羽鶴

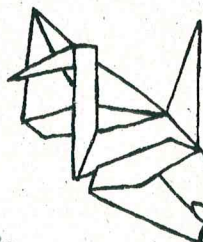
平和への誓い新たに緋の色の鶴を折る
清らかな心のままに白い鶴折りたたみ
わきあがる熱き思いを赤色の鶴に折る
平和への折りは深く紫の鶴を折る
野の果てに埋もれし人に黄色い鶴を折りたたみ
水底に沈みし人に青色の鶴を折る
平和への願いを込めて緑なる鶴を折る
地球より重い生命よ藍の鶴折りたたみ
未来への希望と夢を桃色の鶴に折る
未来への希望と夢を虹色の鶴に折る

千羽鶴は長崎市の被爆50周年記念歌です。

作品は、原爆の悲しみ、犠牲者への慰霊や平和への熱い
思いを赤や青、緑、紫などの色紙に込め、千羽鶴を一羽ずつ
構子が表現されています。

同年5月12日開かれた被爆50周年記念講演会の際、純心女子
高校音楽部員の合唱で初めて披露され、8月9日に平和公園で
開かれた長崎市主催の平和記念式典から、

それまで歌い継がれた「平和は長崎から」に
代わる歌として、「平和は長崎から」が
歌われています。



長崎市 被爆建造物等

三菱兵器住吉トンネル工場(跡)

見学スペースでは、いつでもご覧いただけます。
(休業日、入場料はございません。)

6本あるトンネルのうち、現在見学できるのは2本(1号、2号)です。
トンネル内部は、途中からは掘削されたままの岩肌になっています。
トンネル入口の直前で来場者を感知してライトがトンネル内を照らすようにしています。

2号トンネルでは、柵越しに奥の岩肌部分を見ることができます。

※トンネル内の見学は、基本的にトンネル入口の柵越しとなります。

柵の内側から見学したい場合は、事前に原爆資料館にご相談ください。

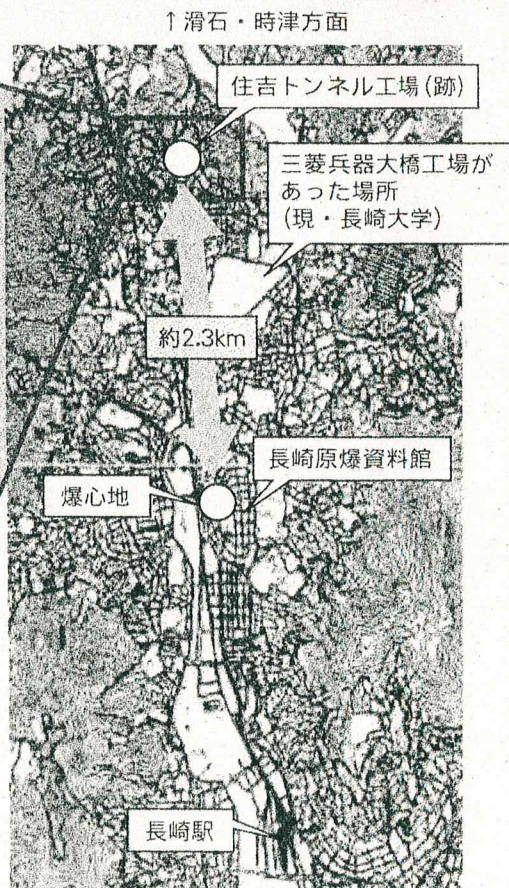
8月7日～10日、国連軍縮週間10月24日～30日には、2号トンネルの入口を開放します。(トンネル入口から約8mまで入ることができます。)

<交通アクセス>

JR長崎駅から

- ・路線バス：滑石・時津方面行きに乗車、
「住吉」バス停下車、徒歩約15分
- ・路面電車：赤迫行き(系統番号1、または3)
に乗車、「住吉」電停下車、徒歩約10分

専用駐車場はございません。
公共交通機関等でおいでください。



見学者は次のようなマナーを守ってください。

- ・事故や怪我をしないようご注意下さい。
- ・火気を取り扱わないで下さい。
- ・飲食、喫煙、落書き、遊戯、集会等、他の見学者や周辺住人および近隣地権者の迷惑になるような行為は一切行わないでください。
- ・ゴミはお持ち帰りください。
- ・設備には触れないで下さい。

<お問合せ> 原爆資料館被爆継承課 ☎852-8117 長崎市平野町7-8

TEL 095-844-1231 FAX095-846-5170 Mail genbaku@city.nagasaki.lg.jp

<三菱兵器住吉トンネル工場とは>

第2次世界大戦(太平洋戦争)末期、三菱重工業株式会社長崎兵器製作所(三菱兵器)の疎開工場として、この場所(住吉付近)から山を挟んで反対側の赤迫付近まで、並列した6本のトンネルが掘られ、交代勤務により24時間体制で魚雷部品の製造が行なわれました。

1本のトンネルは、高さ約3m、幅約4.5m、長さ約300mあります。

このトンネルを総称して、「三菱兵器住吉トンネル工場」と呼んでいます。

昭和20年(1945年)8月9日11時2分、長崎市松山町の上空で原子爆弾がさく裂しました。被爆直後には、三菱兵器大橋工場や近隣にあった作業員宿舎等から、トンネル内に多くの避難者がありました。これらをパネルで説明し、トンネル内部を照らして外側から奥の方が見られるようにしています。

原爆被爆当時の状況を伝え、戦争や核兵器の廃絶を願い、平和を尊ぶ気持ちを大切にする場所として、平成22年3月から見学できるように整備したものです。

<被爆と救援活動>

1945年8月9日11時2分、長崎市松山町の上空で原爆がさく裂しました。

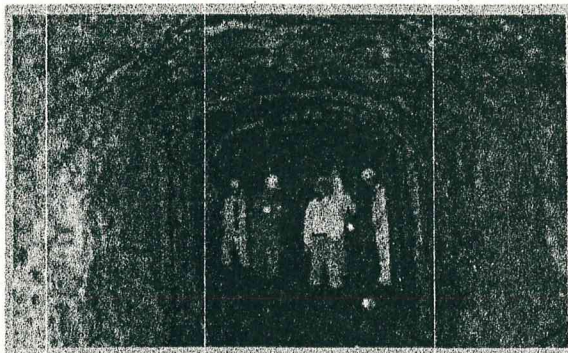
トンネル工場では、この日、三菱の工員をはじめ、各地からの動員学徒や挺身隊からなる約1800人が魚雷の部品の生産等に従事していました。

また、トンネル工場の移動と並行して掘削が続けられており、朝鮮人約800人～1000人が従事していました。

トンネルの外にいた人々は、ほとんどが死亡したり、全身におよぶやけどや重い傷を負いました。

トンネル内にいてかろうじて大きな被害を免れた人々は、原爆を受けた直後からトンネルに避難してきた負傷者の応急手当をしたり、大橋工場等の同僚の救援に行ったりしました。

3～6号は、道路拡幅に伴い、入口を壁で塞いでいます。入口は見えません。



トンネル内部には掘削されたままの岩肌が残っています。

見学スペースに降りていただき、トンネルの入口(1号、2号)、3枚の説明パネル、トンネル内部(ライトで奥を照らします)をご覧ください。

6号トンネル

5号トンネル

4号トンネル

3号トンネル

2号トンネル

1号トンネル

民有地

歩道

説明板A

説明板B

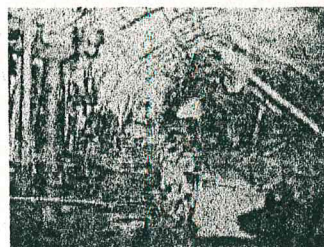
説明板C

歩道から階段で降りて入ります。

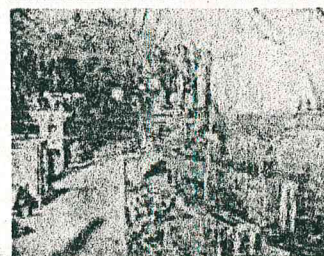
民間の月極駐車場です。見学の方は立ち入らないでください。

見学スペースです(道路下です。)

↓至 電車通り(国道)



戦後もまもなく撮影されたトンネルの様子(撮影:米軍)



<トンネル工場建設の背景>

戦況の悪化に伴い、国内が空襲されるようになってくると、工場疎開を実施し、効果的に分散したり地下移設等をして軍需生産の長期確保と強化を図ることが、当時の内閣で閣議決定されました。

長崎にあった軍事工場等は、この計画を受け、分散して工場の疎開が進められることになりました。

魚雷を作っていた三菱兵器製作所は、大橋工場の機械の一部を、この住吉の山腹に掘られたトンネルに逐次疎開させていきました。工場の運転と機械の疎開、トンネルの掘削は並行して行われましたが、トンネル完成前に終戦となり、その役目が無くなったトンネルは放棄されました。

<お問合せ> 原爆資料館被爆継承課 〒852-8117 長崎市平野町7-8

TEL 095-844-1231 FAX095-846-5170 Mail genbaku@city.nagasaki.lg.jp

持ち物チェック表

☆前日に、この表を見ながら忘れ物がないかどうか1つずつ確認しながらカバンに入れよう!!

☆持ち物には必ず名前を書いておきましょう!!

◎かばん大

持 ち 物	チェック欄
着替え〔下着〕(2日分)	
タオル(3本程度)	
活動着(入浴後のTシャツ等)	
就寝着	
体操服(ハーフパンツor ジャージ)	
バスタオル	
靴下(3日分)	
洗面具	
ビニール袋	
☆タグ〔切符2枚〕	
※お風呂セット(シャンプー等有)	
※お土産代〔5,000円以内〕	
※捕食代〔1,000円以内〕	
※常備薬〔持ち歩く必要のないもの〕	

◎住中バッグ

持 ち 物	チェック欄
ペーロン用(Tシャツ)	
ペーロン用(ハーフパンツなど)	
筆記用具	
雨具	折りたたみ傘
	カッパ
タオル	
ティッシュ	
ビニール袋	
敷物	
弁当	
水筒	
しおり	
クリップボード	
※常備薬(酔い止めなど)	
※カメラ	
※腕時計(担当者のみ)〔当日は腕に着用〕	

◆ ☆印の『タグ』は、必ず確認し、大きいかばんに付けておくこと!!

◆ ※印の付いている持ち物は必要がなければ、持ってこなくてよい。

私の覚書

☆出発 6月14日(日)の朝は、〔 〕に、〔誰〕と
〔どこ〕で集合し、〔 〕〔 〕
ます。

☆乗り物確認

乗 り 物	号車	座席
行 きの 新 幹 線	号車	番
現 地 バ ス	号車	番
帰 り の 新 幹 線	号車	番
新大阪→学校のバス	号車	番

☆2日目フィールドワーク

・午前 担当する碑は〔 〕番です。

チェックポイントを回る順序は…

〔 〕→〔 〕→〔 〕→〔 〕→平和公園
→和泉屋<11:30 昼食スタート>

・午後 チェックポイントを回る順序は…

〔 〕→〔 〕→〔 〕→〔 〕
→出島(駐車場)<17:00 集合完了>

※岡まさはる記念館の見学時間は〔 〕 : 〔 〕 ~ 〔 〕 : 〔 〕 です。

大阪市立 住吉中学校 [tel06-6672-3115]				
3年	組	番	名 前	
宿泊先	長崎ホテル清風 [tel 095-861-8181]			